

## (6) 商 工 費

事業名	企業立地推進事業				予算科目	会計	01	一般会計
						款	07	商工費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率	%	項	01	商工費	
担当部署	産業振興	部	商工観光	課	目	02	商工振興費	
事業費 (A)				28,025,673 円	事業の目的・目標	本市の最重要課題である人口定住対策の一環として企業誘致活動を推進する施策は重要であり、魅力ある雇用の場を確保し定住促進を図る上で、工場立地促進奨励金を設け、江津市内での工場の新設及び増設を促す。		
財源内訳	国庫支出金			4,300,000 円				
	県支出金			円				
	地方債	100%						13,100,000 円
	その他			6,004,124 円				
	一般財源			4,621,549 円				
<b>施策の内容、実績、及び効果</b>								
○事業の内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>●江津市企業立地促進条例</li> <li>●江津工業団地企業立地促進条例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・工業団地の土地取得補助金</li> <li>・島根県工業用水道料金徴収条例第2条第4号に定める原水の使用料補助金</li> </ul> </li> <li>●江津市緊急経済雇用対策奨励金交付要綱 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに10人以上の従業員を雇用した事業主に対し奨励金を交付する</li> </ul> </li> <li>●島根県企業立地課に職員を派遣し、企業立地課、各県事務所と連携し企業訪問を実施。</li> </ul>								
○事業の実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>●江津市企業立地促進条例 <ol style="list-style-type: none"> <li>①ソフト産業通信費補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>※情報通信費の1/2、上限1,000万円/年、60カ月限度</li> <li>ドクターリセラ株式会社 1,782千円</li> </ul> </li> <li>②家賃等補助金（雇用要件あり⇒立地後1年以内に10名以上） <ul style="list-style-type: none"> <li>※家賃の1/2、上限1,000万円/年、最大60カ月</li> <li>岩本ダイス工業株式会社 1,314千円</li> <li>株式会社シティプラスチック 10,000千円</li> </ul> </li> <li>③家賃等補助金（ソフト産業） <ul style="list-style-type: none"> <li>※家賃の1/3、最大60カ月</li> <li>ドクターリセラ株式会社 1,390千円</li> </ul> </li> <li>③専用回線通信費補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>※情報通信費の1/2、上限60万円/年、60カ月限度</li> <li>第一稀元素化学工業株式会社 520千円</li> <li>イーグルハイキャスト株式会社 436千円</li> <li>トップ金属工業株式会社 210千円</li> <li>株式会社シティプラスチック 210千円</li> </ul> </li> <li>④原水使用料補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>※使用水量に4円を乗じた額、月額75万円限度</li> <li>第一稀元素化学工業株式会社 3,028千円</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>●市道東部工業団地幹線測量設計業務委託 7,845千円</li> </ul>								
○事業の効果 <ul style="list-style-type: none"> <li>●ドクターリセラ(株) 従業員数43名（H25.3月末）から47名（H26.3月末）に増員</li> <li>●(株)シティプラスチック 従業員数25名（H25.3月末）から26名（H26.3月末）に増員</li> <li>●合資会社 しまね森林発電（木質バイオマス発電事業）及びドクターリセラ(株) 江津カスタマーセンター（移転）の新規立地</li> </ul>								

事業名	緊急経済・雇用安定化対策事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	01	商工費
担当部署	産業振興	部	商工観光		目	02	商工振興費
事業費(A)						37,793,019	事業の目的・目標 世界的経済不況により、雇用を始め様々な方面で多大な影響が出ており、市内企業の経営及び雇用環境は一段と厳しさを増している中、緊急経済・雇用対策を実施した。
財源内訳	国庫支出金					円	
	県支出金	100%				37,403,299	
	地方債					円	
	その他					44,633	
	一般財源					345,087	

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

島根県緊急雇用創出臨時特例基金事業費補助金により、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出するため、地域の実情に応じた緊急に対応すべき事業を実施するもの。

・補助率 10/10

#### ○事業の実績

新規雇用者数 18名雇用

(内訳)

- ①公園、緑地及び公有財産等の環境整備事業(委託) 2人  
市内公園、緑地等の植栽管理のための実地調査、公有地・公有財産の環境整備を行った。
- ②不作付水田緊急解消事業(直営) 1人  
不作付地の状況を把握・調査し、作付可能な水田の台帳を整備を行った。
- ③就労支援マッチング事業(直営) 2人  
求人における企業ニーズの把握とハローワークと連携して求職者のマッチングを行った。
- ④江津市観光情報発信事業(直営) 3人  
観光協会と連携し、万葉をはじめとする観光資源の掘り起こしや啓発イベントを行った。
- ⑤地域コミュニティ推進事業(直営) 1人  
地域コミュニティ支援員を配置し、地域コミュニティづくりの促進を図った。
- ⑥農林水産物直売所コーディネート事業(委託) 1人  
直売所や給食センターのニーズに対応した地場産物の生産と出荷のマッチングを図った。
- ⑦駅前再開発に伴うコミュニティデザイン事業(委託) 2人  
江津駅前の賑わいを創出するため、商店会や学生が行うイベントや活動の支援を行った。
- ⑧地域資源活用型観光ビジネス創出事業(委託) 1人  
地域資源を活用した体験型観光の開発やインストラクターの発掘・養成を行った。
- ⑨地域内商品販売プロモーション事業(委託) 1人  
広報誌「ごうつふうど」やホームページなどを通じて、農産物や加工品のPRを行った。
- ⑩中心市街地賑わい創出事業(委託) 1人  
中心市街地の活性化に向け民間を活力した事業計画の作成支援及び広報活動を行った。
- ⑪江津本町活性化事業(委託) 1人 ※H26年度継続  
江津本町農街道のイメージを活かした文化交流事業を実施するための準備を行った。
- ⑫空き店舗等を活用したビジネスモデル創出事業(委託) 2人 ※H26年度継続  
中心市街地の空き店舗等を調査し、新たなビジネスモデルの提案に向けた準備を行った。

#### ○事業の効果

18名の雇用創出を行うとともに、市が取り組むべき事業を重点的かつ速やかに実施することができた。

事業名	地域産業体質強化推進事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成 22 年度	事業進捗率	100 %		項	01	商工費
担当部署	産業振興 部	商工観光 課			目	02	商工振興費
事業費 (A)						8,330,000 円	事業の目的・目標 市内の中小企業者や起業しようとする者に対し、その事業に要する経費または保証金、信用保証料及び金利の一部を補助することにより、各分野における事業者の競争力を強化し、本市の産業振興と雇用機会の拡大を図る。
財源内訳	国庫支出金				円		
	県支出金				円		
	地方債				5,200,000 円		
	その他				2,334,000 円		
	一般財源				796,000 円		

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

- 市内中小企業者等が取り組む下記事業における補助対象経費の3分の2、最高50万円まで補助。
  - ①新商品開発・付加価値創出事業
  - ②新規事業分野参入事業
  - ③販路開拓事業
- 設備投資の促進と経営の安定化に資するため事業者が支払った保証金、信用保証料及び金利を補助。(補助対象経費の2分の1、補助限度額①50万円・②③20万円)
  - ①設備貸与制度保証料補助
  - ②創業者支援資金信用保証料補助
  - ③新規開業・起業・創業支援資金利子補給

#### ○事業の実績

補助金交付件数17件、補助金交付額7,534,000円  
(内訳)

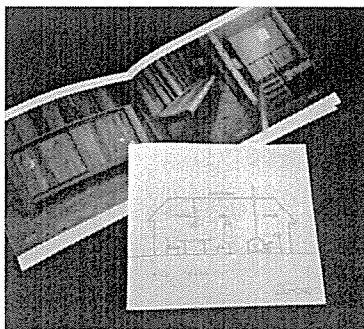
1-①新商品開発・付加価値創出事業	8件	補助金交付額	3,885,000円
1-②新規事業分野参入事業	4件	"	1,853,000円
1-③販路開拓事業	5件	"	1,796,000円
2-①設備貸与制度保証料補助	1件	"	280,000円
2-②創業者支援資金信用保証料補助	6件	"	516,000円
2-③新規開業・起業・創業支援資金利子補給	0件	"	0円

#### ○事業の効果

市内中小企業者及び新規創業者の事業活動促進の一助となっている。



【新商品開発・付加価値創出事業】  
事業者：榎木の郷  
・イノシシを使った冷凍食品の開発



【販路開拓事業】  
事業者：(合)デザイワイス・スト  
・自社ブランドのカタログ製作



【創業者支援資金信用保証料補助】  
事業者：Chu - Ka Chu - Bou 梵天  
・中華料理店の創業

事業名	風の国施設維持管理事業				予算科目	会計	01	一般会計
						款	07	商工費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率	%		項	01	商工費
担当部署	産業振興	部	商工観光	課		目	03	観光費
事業費 (A)							21,569,462 円	事業の目的・目標 若者の雇用や都市住民との交流の場、また、福祉の拠点として森林総合公園風の国の適切な維持管理を行う。
財源内訳	国庫支出金			円				
	県支出金			円				
	地方債			円				
	その他			34,965 円				
	一般財源			21,534,497 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

森林総合公園風の国の維持管理は、指定管理に関する基本協定に基づき指定管理者と分担しており、市は、主に専用水道設備の保守点検、修繕工事(軽微なものを除く)、施設改良工事等を行っている。

#### ○事業の実績

##### <施設の維持管理>

区分	決算額 (円)	内 容
需用費	293,700	消火器
役務費	564,779	専用水道水質検査、浄化槽法定検査 火災保険料
使用料及び 賃借料	1,049,580	器材リース 等
修繕費	4,790,446	27件
委託料	14,726,775	指定管理料 専用水道ポンプ保守点検 浄化槽保守点検 等
備品購入費	144,182	バンガロー用冷蔵庫 (市備品)
合計	21,569,462	

#### ○事業の効果

施設の修繕により適切な利用環境を整えることができた。  
設置から長期間経過している設備も多いことから、今後も計画的に修繕を行うとともに、突発的な故障等にも柔軟に対応する必要がある。

事業名	新ぐるっと人麻呂ごうつ物語推進事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成 25 年度	事業進捗率	%		項	01	商工費
担当部署	産業振興 部	商工観光 課			目	03	観光費
事業費		2,486,081 円		事業の目的・目標	H23年度の「全国万葉フェスティバルinしまね」の開催後も、人麻呂と依羅娘子の恋愛故地を継続して全国に発信するとともに、民間団体の各種取り組みを支援することにより、「万葉の里ごうつ」づくりを図る。また、新たなパンフレットにより、魅力ある江津の周知を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債	100%	1,500,000 円				
	その他		円				
一般財源		986,081 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

H23年度の「全国万葉フェスティバルinしまね」の開催後、万葉関連団体等への支援を継続して実施。また、神々の国しまねプロジェクト観光誘客事業助成金を活用し、江津のおすすめスポットを異なる視点から捉え、2種類のパンフレットを作成した江津ブランド開発研究会へ助成を行った。それら2種類のパンフレットをもとに、TVや雑誌、SNSによるPRを実施。さらに、特製クリアファイルを市内旅館やイベントで配布し、さらなる誘客を図った。

#### ○事業の実績

##### ●新ぐるっと人麻呂ごうつ物語推進事業補助金

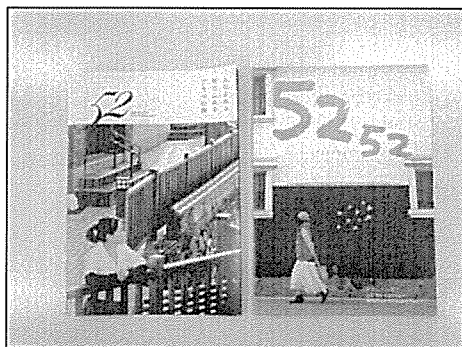
8団体 759千円助成

##### ●江津ブランド開発研究会（官民から構成された、江津のブランド力アップを目的とする組織）が主体となり、神々の国しまねプロジェクト観光誘客事業助成金を活用した事業。

県補助金1,400,000円、市負担金1,500,000円、自己資金11,800円、合計2,911,800円

「52ごうつ」…人に焦点を当てて江津のオススメスポットを紹介。A5版15,000部

「5252 (GoToごうつ)」…江津の女子会が女性目線で江津のオススメを紹介。A5版15,000部  
江津市が作成したパンフレットと異なり、「新しさ」や「分かりやすさ」が観光客に高く評価され、パンフレットは早々に品切れ状態となった。



#### ○事業の効果

●「全国万葉フェスティバルinしまね」から約2年が経過したが、継続して実施されている市内の万葉関連団体等によるイベントや情報発信等により県外から平均して200人を超える万葉ファンが江津を訪れている。

●新しく制作されたパンフレットは新聞等でも取り上げられ、予想以上の反響が寄せられた。県外に配置したパンフレットも早々に在庫切れとなり、江津を知って、関心を持ってもらう効果はおいにあったと思われる。

事業名	有福温泉総合観光開発事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成 22 年度	事業進捗率	50 %		項	01	商工費
担当部署	産業振興 部	商工観光 課			目	03	観光費
事業費			2,887,500 円	事業の目的・目標	有福温泉内の各旅館を結ぶ回遊ゾーン、神楽演芸場等の整備を行うとともに、火災跡地の整備を行い、有福温泉の再生と「温泉街」としての魅力を作り集客の向上を図る。		
財源内訳	国庫支出金	※	2,887,500 円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		円				
一般財源		円					

※社会資本整備交付金60%、地域の元氣臨時交付金40%

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

有福温泉への観光客・宿泊客に公衆浴場と各旅館を一体的に楽しんでもらうため、風情ある石畳をはじめ、石段、手すり、演出照明、ベンチ等「大正レトロの温泉街」をイメージした回遊ゾーンを平成22～23年度（一部繰越）において整備したところである。

引き続き、平成22年に発生した火災跡地の整備を行うこととし、平成24年度に用地・地形測量、平成25年度には実施設計を行った。主に不足している駐車場の整備を中心として、温泉街中心地のイメージアップと観光客の利便性を図り、集客に繋げていく。

#### ○事業の実績

##### ●有福温泉回廊整備事業

H22年度 : 舗装工（福光石石畳）、公衆トイレ改修、照明灯、木製手摺、河床の整備等  
H23年度（繰越）: 舗装工（福光石石畳、粉砕瓦舗装）、木製手摺、誘導ブロック

##### ●火災跡地整備事業

H24年度 : 用地・地形測量業務委託  
H25年度 : 実施設計業務委託 2,887,500円

#### ○事業計画（火災跡地整備事業）

- 平成26年度：用地買収
- 平成27年度：工事施工

